

# 総務・民生文教・産業建設各常任委員会 平成24年度決算調査を実施

平成25年9月9日から11日までの3日間、各常任委員会ごとに、それぞれの所管課の平成24年度決算について、調査を実施しました。今回の決算調査は、各課で実施された事業について、予算の適正性・行政執行についての妥当性について精査し、翌年度の予算編成や行政執行に生かせるよう、各常任委員会では、それぞれ活発な質疑応答が行われました。

## 総務常任委員会

### 衆議院議員等選挙



成人式等で若者の投票率向上のための啓発が必要

の方には選挙啓発パンフレットを花の種などを同封するなどしてお送りしています。

**Q** (川島透議員) 投票率が低下している。投票率向上のための選挙啓発はどのようにしているか。

**A** (総務課) 選挙管理委員会、明るい選挙推進委員のみなさんが町内のスーパなどで選挙啓発物資の花の種などを配り啓発を行っています。また、20歳ぐらい

の方には選挙啓発パンフレットを花の種などを同封するなどしてお送りしています。

**Q** (川島透議員) 成人式など新たに選挙権を取得した若者が集まる場所で、選挙管理委員会委員長等から与えられた権利の大切さや選挙の重要性を訴える場を行政が作っていく必要があるのでは。

**A** (総務課) 若い方が選挙に関心を持っていただけのように、今後検討してまいります。

### 法規管理事業

**Q** (森川議員) 法規管理事業での委託業務は随意契約となっているが更新見直しについてどのようになっているか。同業者の継続契約では競争原理が働かないのでは。

**A** (総務課) 委託業者に今までの情報が蓄積されているため、今後検討していきます。

### 債権回収

**Q** (八角議員) 差し押さえする品物としては何が一番多いか。

**A** (税務課) 一番換金できるのは預金です。給与も差し押さえというものがありますが、禁止部分があり、生活上必要なお金は当然差し押さえが禁止されています。

### 財政推計関係

**Q** (若梅議員) 行財政運営で厳しい財政推計が示された対応について。

**A** (企画財政課) 合併のメリットがだんだん減り、平成33年度にはすべてなくなる。少なくとも合併算定替えて増えた分だけでも財政調整基金に積立をし、財源が厳しくなる時代に備える財政運営を考える必要がある。

### 合併処理浄化槽

**Q** (若梅議員) 合併処理浄化槽推進事業の要望実態は。

**A** (環境防災課) 24年度は年度未まで予算がありましたが、今年度は既に20基の枠は終わりました。

### 太陽光発電

**Q** (森川議員) 太陽光発電の補助金の現況は。

**A** (環境防災課) 今年度の残りは10万円ですが、増額については県補助金の兼ね合いもあり厳しいです。

### 水道高料金対策

**Q** (森川議員) 水道高料金対策では負担金が高額であり、卸元である九十九里水道企業団を含め合併をすべきと考えるが。

**A** (環境防災課) 千葉県で一括事業として行っていたことが一番と考えています。

## 民生文教常任委員会

### 住民課の配置

**Q** (鈴木克征議員) 住民課は現在、住民班と国保年金班とが玄関ロビー、2階への階段を挟み分かれているが、執務の上で不便な点はないか。

**A** (住民課) 分かれていることにより、互いに助け合うことが出来ずに、混雑時に来庁された住民を待たせてしまい、それが窓口業務の停滞、住民サービス向上の妨げになっている場合もあります。同じフロアであれば班に関係なく対応することが出来るものと考えており、今後の検討課題とっております。

### サビア内野サービスセンター

**Q** (齋藤議員) サビア内野施設の利用状況

**A** (住民課) 人事関係(職員間の応援体制等)については、総務課並びに関係各課を含め協議することになっていきます。セキュリティ問題については、警備員の定期巡回等に加え、直接警察官につながる緊急警報装置的なシステムを今後検討します。

### 介護施設の利用状況

**Q** (杉森議員) 町内施設

が満床ではないにも関わらず約200名が待っているが、町民優先で待機者をゼ口にできないか。

**Q** (福祉課) 介護保険料に跳ね返るので施設を増やすのは難しい状況です。特別養護老人ホームは広域の施設ではありますが、なるべく町内在住者を入所してもらえようお願ひしているところでは。

### 社会福祉協議会

**Q** (山崎議員) 社会福祉協議会運営費補助事業の目的と成果・評価は。

**A** (福祉課) 補助金の主なものは人件費です。社会福祉協議会の組織を維持させるためのものと認識しています。運営は別法人組織であり、適正な運営をしていただきたいと考えています。

**Q** (山崎議員) 補助事業の内容等をよく精査し、成果はどうか、予算組する以上は、ある程度知る必要があると思うが。

**A** (福祉課) その通りです。社会福祉協議会の組織まで入っていないが、積極

的に関与すべきものと思えます。



各地区社会福祉協議会による様々な行事が行われている

### 子宮頸がんワクチン

**Q** (川島富士子議員) 子宮頸がんワクチン接種で、副作用の報告はあるか。

**A** (健康管理課) 報告はありません。

### 結核検診

**Q** (川島富士子議員) 結核検診で、結核の陽性はあるか。

**A** (健康管理課) ありません。

### 東陽病院患者数

**Q** (鈴木克征議員) 外来は増えているが入院が減っている要因は。

**A** (東陽病院) 医師不足により他病院からの紹介や

救急患者等を受けられなかったことから入院が減ったと思われる。

### 奨学金制度の状況

**Q** (杉森議員) 高校・大学生への補助事業は

**A** (教育課) 義務教育終了後、経済的理由により進学できない場合には対象になります。進学先は町内近隣問わず、保護者が町内在住の方が対象です。

### 給食のアレルギー対策

**Q** (齋藤議員) 学校給食と保育所給食のアレルギー対策に違いはあるか。本来、食の安全については、同じ対応をしていくべきで、調整が必要ではないか。

**A** (教育課) 調整に、やや時間がかかると思いますが、今後やらなければいけないことと思っています。

### 町民会館トイレ改修

**Q** (川島富士子議員) 町民会館トイレ改修工事の進捗状況をお伺いしたい

**A** (社会文化課) 工事は、10月以降の予定です。

## 産業建設常任委員会

### 草刈機の利用

**Q** (五木田議員) 購入した草刈機の利用料金と使用の規約について。

**A** (産業振興課) 10月1日から貸出できるように準備中です。貸出対象は公共用地の使用が基本ですが、耕作放棄地の解消であれば行政区や環境ボランティア団体や農業団体などに無償で貸出す予定です。

### 商工観光費

**Q** (浅野議員) 商工観光費は6500万円ほどとなっているが、費用対効果はどの様になっているか。特に、観光費は予算も少なく町の観光振興に繋がっていないように感じる。また商工費も商工会への運営補助にとどまり、商工業の活性化には結びついていないように感じるが如何か。

**A** (産業振興課) 昨年から運営方針の改革を進め、今後はお客様のおもてなしという観点から協会と協力して効果を上げていきたい。

また木戸浜の復活、駅からハイキングや「よこぴー」等の活用を図り、観光資源の開発も行っていきたい。商業振興については、駅前商店街の活性化なども検討していきたい。



屋形海岸海水浴場開設イベントで「宝さがし」

### 農業用廃プラ

**Q** (鈴木和彦議員) 処理量35・3トンについて、6円/kgを徴収しなくても町の大きな負担にはならない。環境面などを考えると必要な対策であり、なるべく無料にしたほうがいいので、検討してほしい。

**A** (産業振興課) 畑作の盛んなところでは無償にしている自治体もあります。産業振興課だけでなく協会の意見も伺わなければなりません。受益者負担の原則から現在、農家の皆様にもご協力いただいています。

### 町営住宅

**Q** (川島仁議員) 町営住宅の老朽化が目立つが、今後の対策は。

**A** (都市建設課) いずれも昭和45年頃建築されており、以前行った耐震診断等ではとりあえず大丈夫となっています。平成24年度に長寿命化計画を策定(改修する際国庫補助を受けるための必須条件)し、今後は屋根、外壁、サッシ等を改修する予定となっています。

### 新栗嶋橋

**Q** (五木田議員) 新栗嶋橋取り付け道路の進捗状況は。

**A** (都市建設課) 新栗嶋橋は今年度開通し、今後、旧栗嶋橋を撤去します。栗嶋2期事業は、先日議会でルートを説明し、本年度測量と予備設計を行い、年明け地元説明会を実施します。また、平成26年度には境界確認と設計を行い、平成27年度から用地買収を行います。

# 秋のスナップ



息を合わせて「ソーレ！ソーレ！」（10月13日町民体育祭）



親子で協力！大玉ころがしリレー（10月13日町民体育祭）



イベントの応援に駆けつけた千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」と一緒にごあいさつ



「子どもフェスタ in 横芝光」であいさつをする伊藤議長

編

集

後

記

これまでにない猛暑の夏が過ぎたかと思えば、もう晩秋を感じる今日この頃です。

町議会は、9月の決算議会が終わり、いよいよ議会改革のまともに入ろうとしております。

これまで議会改革委員会としては、いくつかの改善・改革を進めて参りました。そして議会改革特別委員会は町議会及び町政の行方を左右すると思われる、「議員の定数・報酬・活動費・会派制」に関しての検討・研究をするべく発足いたしました。今年度中には結論を見出し議会に上程することになる予定です。

町民の皆さまにも、今後様々な機会を通じ「定数・報酬・活動費・会派制」についての御意見を伺い、お聞きすることになるかと思っております。是非、積極的かつ真剣な御意見を身近な町議会議員までお寄せ頂ければと思います。

いま日本中は、アベノミクスとオリンピック開催で沸き立っておりますが、わが横芝光町では未来に向けた議会改革を断行し、「よこぴー」とともに、「元気で豊かな町」を官民一体の協働事業で創造して参りたいと願ひ、町民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

広報委員 浅野 孝男